



カーボンニュートラル・エネルギー国際研究所キックオフ・シンポジウム、 水素先端世界フォーラム 2011 及び研究シンポジウムの開催について

概要

文部科学省の「世界トップレベル研究拠点 (WPI) プログラム」において、2010 年度、低炭素社会への貢献が期待される環境領域で公募が行われ、本学の「カーボンニュートラル・エネルギー国際研究所 (I²CNER:アイスナー)」が全国で唯一採択され、2010 年 12 月 1 日に同研究所が開所しました。

同研究所の開所を受けて、2011 年 2 月 1 日 (火) 9 時 30 分から、九州大学伊都キャンパス稲盛財団記念館稲盛ホールにおいて、キックオフ・シンポジウムを開催いたします。当日は、ペトロス・ソフロニス所長による I²CNER の説明、九州大学、イリノイ大学を中心とする各分野を代表する研究者の講演のほか、水素エネルギー研究施設、水素ステーションなどの見学会も予定しております。

また、続く 2 月 2 日 (水) には I²CNER の活動を支える基盤研究プロジェクトの一つである、九州大学水素エネルギー国際研究センター、産業技術総合研究所、福岡水素エネルギー戦略会議主催の「水素先端世界フォーラム 2011」、2 月 3 日 (木) には「HYDROGENIUS・I²CNER 研究シンポジウム」を開催いたします。

背景

「世界トップレベル研究拠点 (WPI) プログラム」は、2007 年度、文部科学省によって、我が国の基礎研究機能を格段に高め、国際競争力を強化していくために、高いレベルの研究者を中核とした世界トップレベルの拠点形成を目指す構想に集中的な支援を行う制度として創設され、当初 5 拠点が採択されました。

2010 年度の採択を受けて設置した「カーボンニュートラル・エネルギー国際研究所 (I²CNER:アイスナー)」は、これまでの 5 拠点と異なり、外国人所長 (ペトロス・ソフロニス現イリノイ大学教授) の強力なリーダーシップにより、研究システム改革を行うことが、大きな特徴の一つになっています。

内容

1. カーボンニュートラル・エネルギー国際研究所 (I²CNER:アイスナー)

『キックオフ・シンポジウム』(詳細は別紙参照)

日 時: 2011 年 2 月 1 日 (火) 9:30~16:40 ※入場無料

会 場: 九州大学伊都キャンパス稲盛財団記念館稲盛ホール

2. 『水素先端世界フォーラム 2011』(詳細は別紙参照)

日 時: 2011 年 2 月 2 日 (水) 9:30~19:00 ※入場無料

会 場: グランドハイアット福岡

3. 『HYDROGENIUS・I²CNER 研究シンポジウム』(詳細は別紙参照)

日 時: 2011 年 2 月 3 日 (木) 9:50~18:00 ※入場無料

会 場: 九州大学伊都キャンパス稲盛財団記念館稲盛ホール

【お問い合わせ】

カーボンニュートラル・エネルギー国際研究所 (I²CNER:アイスナー)

副支援部門長 田口 晶子

電話: 092-802-6931

Mail: taguchi.akiko.495@m.kyushu-u.ac.jp

H P: <http://i2cner.kyushu-u.ac.jp>





カーボンニュートラル・エネルギー国際研究所(I²CNER)キックオフ・シンポジウム

2011年2月1日(火) / 九州大学 稲盛財団記念館1階 稲盛ホール (使用言語: 英語)

- 09:30-09:35 開会式
有川 節夫 九州大学 総長
- 09:35-10:15 祝 辞
合田 隆史 文部科学省科学技術・学術政策局長
黒木 登志夫 WPI プログラム・ディレクター
(日本学術振興会学術システム研究センター副所長)
東 義 福岡水素エネルギー戦略会議 幹事長
(新日鉄エンジニアリング(株) 常任顧問)
Anne Emig 米国国立科学財団東京事務所長
- 10:15-10:35 オープニング講演
Petros Sofronis I²CNER 所長 イリノイ大学教授
- 10:35-12:05 基調講演
Robert O. Ritchie カリフォルニア大学教授
佐々木 一成 I²CNER 副所長 九州大学教授
Robert J. Finley イリノイ大学教授
- 12:05-13:20 昼 食
- 13:20-14:30 講 演
石原 達巳 九州大学教授
John A. Kilner 英国インペリアル・カレッジ・ロンドン教授
秋葉 悦男 九州大学教授
Louis Schlapbach チューリッヒ工科大学名誉教授
柳 哲雄 九州大学教授
Brian P. Somerday 米サンディヤ国立研究所研究員
- 14:30-14:45 休 憩
- 14:45-15:30 講 演
Angus Rockett イリノイ大学教授
Andrew Gewirth イリノイ大学教授
James F. Stubbins イリノイ大学教授
- 15:30-15:35 WPI プログラム・オフィサーからのメッセージ
笠木 伸英 WPI プログラム・オフィサー
(東京大学教授)
- 15:35 閉会式
- 15:35-16:40 施設見学

Kick-off Symposium

International Institute for Carbon-Neutral Energy Research (I²CNER)



*'The Grand Highway for
a Carbon-Neutral Energy
Fueled World'*

I²CNER WEB
<http://i2cner.kyushu-u.ac.jp>

Registration
<http://www.congre.co.jp/i2cner-symposium>

Free of Charge

February 1 (Tue), 2011

@ INAMORI Center, Ito Campus,
Kyushu University

Language : English

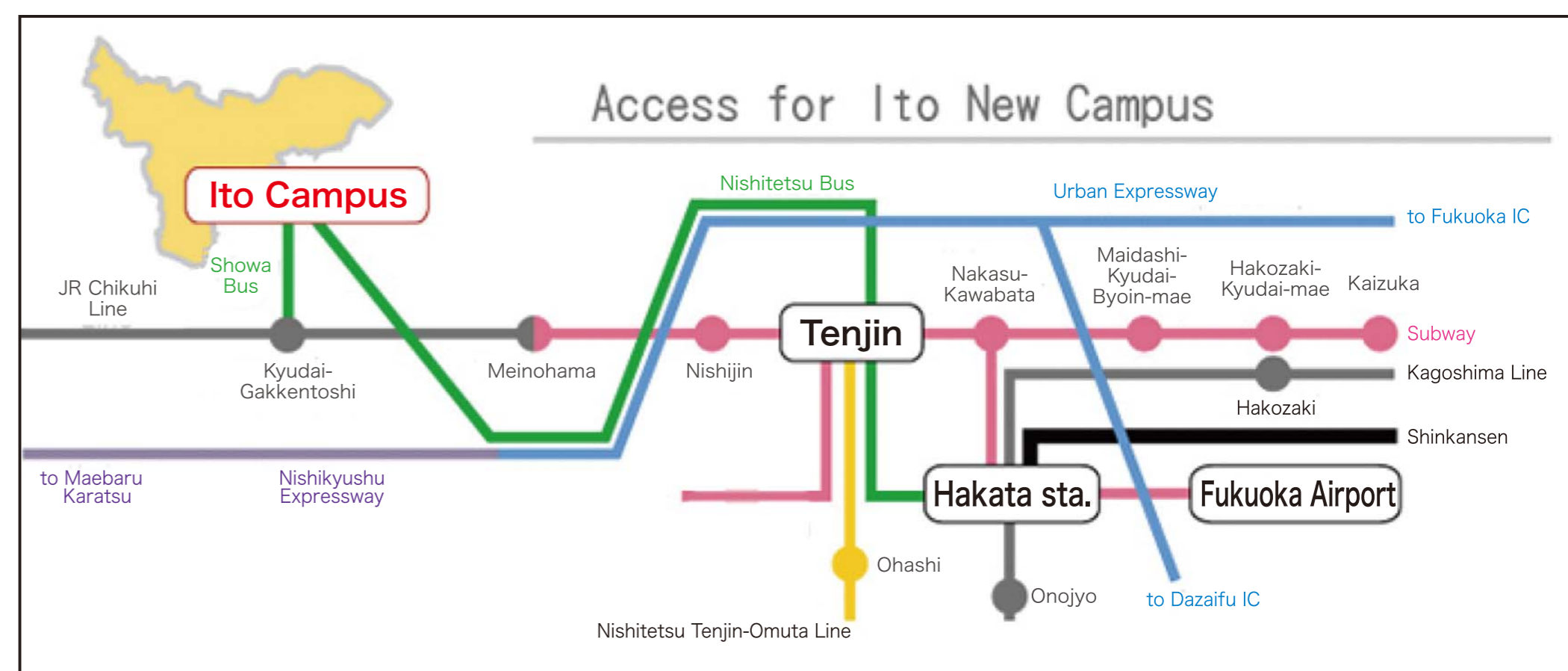
Schedule

- 09:30 - 10:15 **Opening Remarks**
- 10:15 - 10:45 **Opening Lecture
(Director Petros Sofronis)**
- 10:45 - 11:45 **Keynote Speeches**
- 11:45 - 13:00 **Lunch**
- 13:00 - 15:00 **Lectures**
- 15:00 - 15:10 **Break**
- 15:10 - 16:40 **Facility Tour**



Prof. Petros Sofronis, PhD
Director

CONTACT:
Secretariat of the I²CNER Kick-off Symposium
c/o Congress Corporation
1-9-17 5F Tenjin Chuo-ku Fukuoka 810-0001
TEL +81-92-716-7116 FAX +81-92-716-7143
E-mail : i2cner-sympo2011@congre.co.jp
WEB : <http://www.congre.co.jp/i2cner-symposium>



“I²CNER & HYDROGENIUS Research Symposium”
will be held on February 3rd at INAMORI Center, Kyushu University



KYUSHU UNIVERSITY



2011年2月1日開催

カーボンニュートラル・エネルギー国際研究所 キックオフ・シンポジウム「参加申込書」

ご記入ください

ふりがな

氏名

所属

職名

国名

電話

E-mail

いずれか一つにチェック願います

午前参加

午後参加

終日

●参加申込先

アイスマー

I²CNER キックオフ・シンポジウム運営事務局

c/o 株式会社コングレ九州支社内

〒810-0001 福岡市中央区天神 1-9-17

TEL : 092-716-7116 FAX : 092-716-7143

E-mail : i2cner-sympo2011@congre.co.jp

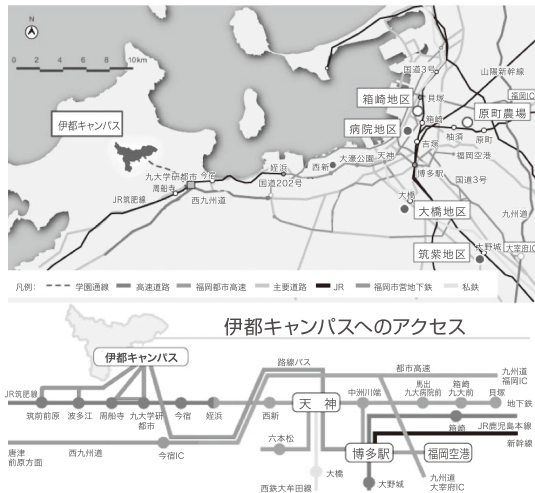
WEB : <http://www.congre.co.jp/i2cner-symposium>

●申込期限

2011年1月24日(月)

※E-mail、FAXまたはWEBのいずれかにてお申し込みください。

●アクセス



参加申込書

ファクスでお申し込みの方は、枠内をご記入の上、092-716-7143 まで送信してください。

■ 企業名・団体名・学校名	
■ ご所属・役職	
■ お名前	ふりがな
■ ご住所	〒 -
■ 電話番号	() -
■ ファクス番号	() -
■ E-mail	@

2月2日(水) AM セッション1	※右いずれかをチェックください <input type="checkbox"/> 参加 <input type="checkbox"/> 不参加
2月2日(水) PM セッション2	<input type="checkbox"/> 参加 <input type="checkbox"/> 不参加
2月2日(水) レセプション(参加費5,000円/1名様)	<input type="checkbox"/> 参加 <input type="checkbox"/> 不参加
2月3日(木) 研究シンポジウム	
1 水素材料強度特性・水素高分子材料・ 水素シミュレーション研究チーム	<input type="checkbox"/> 参加 <input type="checkbox"/> 不参加
2 水素トライボロジー研究チーム	<input type="checkbox"/> 参加 <input type="checkbox"/> 不参加
3 水素物性研究チーム	<input type="checkbox"/> 参加 <input type="checkbox"/> 不参加
4 九州大学燃料電池シンポジウム	<input type="checkbox"/> 参加 <input type="checkbox"/> 不参加
2月3日(木) 研究施設見学	<input type="checkbox"/> 参加 <input type="checkbox"/> 不参加
送迎バスのご利用を希望される方は、事前にお申し込み下さい。 詳細については、後日ホームページにてお知らせいたします。 (座席数に限りがありますので定員になり次第締め切ります。)	<input type="checkbox"/> 申込む
次回以降、類似のイベントを実施の際にご案内させていただきたく 存じますが、お差し支えのある方は右の空欄にチェックしてください。	<input type="checkbox"/>

◎参加お申し込み方法

ホームページオンラインフォーム、Eメール、TEL、FAXにてお申し込みください。

U R L. <http://www.congre.co.jp/hydrogen2011/>
T E L. 092-716-7116 F A X. 092-716-7143
E-mail. info-hydrogen@congre.co.jp

締め切り

平成23年1月24日(月)

会場の都合上、定員になり次第締め切らせて
いただきます。お早めにお申し込み下さい。

参加費無料

平成23年2月2日(水)
レセプションのみ参加費
5,000円/1名様
※費用は当日、現金にて徴収いたします

※ご記入いただいた情報は、主催団体からの各種連絡・情報提供のために利用させていただきます。

ACCESS MAP アクセスマップ



福岡市営地下鉄ご利用
◎「福岡空港」より乗車(約5~10分間隔で運行)
→「博多」(約5分)で下車、徒歩約10分、またはバス約3分
→「中洲川端」(約10分)で下車、徒歩約10分

西鉄バスご利用
◎天神・博多駅⇄キャナルシティ博多間 約5分間隔で西鉄循環バスなどが運行中。
バス停は「キャナルシティ博多前」で、同名のバス停が往復合わせて4カ所ございます。



福岡空港から
◎「福岡空港」駅(姪浜・唐津方面行)→姪浜からJR筑肥線→「九大学研都市」駅下車、
昭和バス「九大学部前」行に乗り

博多駅から
◎「博多」駅(姪浜・唐津方面行)→「九大学研都市」駅下車、昭和バス「九大学部前」行に乗り
◎「博多駅A」停留所から直行バス(西鉄バス「急行」九大学部前)行に乗り

天神から
◎「天神」駅(地下鉄空港線:姪浜・唐津方面行き乗車)→「九大学研都市」駅下車
→昭和バス「九大学部前」行に乗り
◎「天神2B(ソラリアステージ)」および「天神北(3)」停留所から
直行バス(西鉄バス「急行」九大学部前)行に乗り

◎主催
独立行政法人 産業技術総合研究所 水素材料先端科学研究センター、
福岡水素エネルギー戦略会議、福岡県、国立大学法人 九州大学

◎後援
独立行政法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)、
水素エネルギー協会(HESS)、燃料電池開発情報センター(FCDIC)、
燃料電池実用化推進協議会(FCCJ)、
公益財団法人 水素エネルギー製品研究試験センター(HyTReC)

◎お問い合わせ先◎

株式会社コングレ九州支社内 水素先端世界フォーラム2011運営事務局(担当:木村・土井)
〒810-0001 福岡市中央区天神1-9-17 5F
TEL 092-716-7116
URL <http://www.congre.co.jp/hydrogen2011/>



地球の未来を拓く水素エネルギー



International
Hydrogen Energy
Development Forum 2011

水素先端世界フォーラム2011

平成23年 2月2日(水) ▶ 3日(木)

参加費無料 レセプション参加費別途

◎会場: 2月2日

グランドハイアット福岡
〒812-0018 福岡市博多区住吉1-2-82

◎会場: 2月3日

九州大学 伊都キャンパス
〒819-0395 福岡市西区元岡744



2/2 水

水素先端世界フォーラム2011

- ◎場 所: グランドハイアット 福岡
- ◎内 容: セッション1(午前)とセッション2(午後)の2部構成による講演及びレセプション
- ◎言 語: 日本語、英語 (セッション1・セッション2とも日・英同時通訳付)
- ◎参加費: 無料(但しレセプションは会費制)
- ◎定 員: 400名程度

9:30~9:50 ● 開会式(主催者挨拶、来賓者挨拶)

9:50~12:00 ● 【セッション1】日・英同時通訳あり
 テーマ「2015年 燃料電池自動車の市場化に向けて」
 "Moving Towards a 2015 Target for Commercialization of FCVs"



Japan

● 9:50~10:30

飯山 明裕 氏
 日産自動車(株)総合研究所
 EVシステム研究所 所長



USA

● 10:35~11:15

Mr. George P. Hansen
 Director, Fuel Cell
 Commercialization Asia
 Pacific, General Motors
 Fuel Cell Activities



Germany

● 11:20~12:00

Dr. Andreas Opfermann
 Head of Innovation
 Management, Linde
 Gas and Engineering

13:15~17:10 ● 【セッション2】日・英同時通訳あり
 テーマ「水素エネルギー社会の実現に向けた各国の戦略」
 "Global Strategies for Realization of a Hydrogen Energy Society"

Prof. Petros Sofronis (USA)
 九州大学カーボンニュートラル・
 エネルギー国際研究所 所長、
 University of Illinois

Dr. Antonio Ruiz (USA)
 Team Leader of Safety, Codes and Standards
 Fuel Cell Technologies Program, U.S.
 Department of Energy, DOE

Dr. Reijo Munther (Finland)
 Director, Counsellor for Science, Technology and
 Innovation FinNode & Finnish Funding Agency for
 Technology and Innovation (Tekes), Embassy of Finland

Dr. Brian P. Somerday (USA)
 Sandia National Lab

渡邊 正五 氏 (Japan)
 公益財団法人水素エネルギー
 製品研究試験センター 理事長

松岡 三郎 氏 (Japan)
 水素材料先端科学研究センター副研究センター長、
 九州大学大学院 教授

※その他、ノルウェー、オーストラリアなどからの発表を予定

17:30~19:00 ● 水素先端世界フォーラム レセプション
 参加費: 5,000円/1名様



講演者、プログラム内容、スケジュール等は変更の
 可能性があります。最新の情報につきましては、随時
 ホームページに掲載していきます。ホームページを
 ご確認いただくか事務局までお問い合わせください。

◎「水素先端世界フォーラム2011」ホームページアドレス
<http://www.congre.co.jp/hydrogen2011/>

◎お問い合わせ先 TEL.092-716-7116
 株式会社コングレ九州支社内 水素先端世界フォーラム2011運営事務局 担当:木村・土井

2/3 木

研究シンポジウム

- ◎場 所: 九州大学伊都キャンパス内、稲盛財団記念館他
- ◎内 容: 世界各国の研究者による研究成果発表をはじめ、
 本研究センター各研究チーム並びに九州大学水素関連の
 研究者による研究発表を中心としたシンポジウム
- ◎参加費: 無料 ◎言 語: 英語

水素材料強度特性・水素高分子材料・
 水素シミュレーション研究チーム

◎定 員: 100名 ● 9:50~17:30(予定)

水素トライボロジー研究チーム

◎定 員: 50名 ● 12:00~17:30(予定)

水素物性研究チーム

◎定 員: 50名 ● 9:50~17:30(予定)

九州大学燃料電池シンポジウム

◎定 員: 100名 ● 9:50~17:30(予定)

合同ポスターセッション

- ◎場 所: 稲盛財団記念館1階 ホール ● 12:00~13:40

九州大学研究施設見学

- ◎場 所: 九州大学伊都キャンパス他 ● 10:00~12:00
- ◎内 容: 水素材料先端科学研究センター
 九州大学伊都キャンパスの関連施設等
- ◎定 員: 100名 ◎参加費: 無料
- ◎送迎バス:

2/3(木)にグランドハイアット福岡~九州大学伊都キャン
 パス間の送迎バスを運行します。ご利用を希望される方は、
 事前にお申し込み下さい。詳細については、後日ホームペー
 ジにてお知らせいたします。(座席数に限りがありますので
 定員になり次第締め切ります。)

